

スコアリングレポートから見る広島支部加入者の特徴について

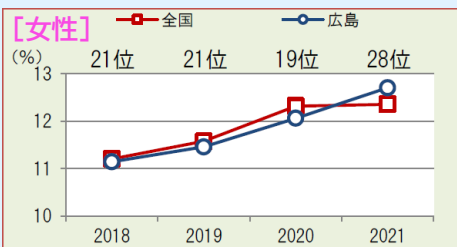
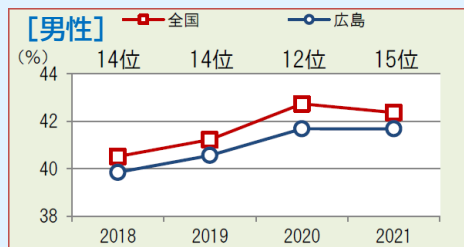
協会けんぽでは、保有する健診や医療費データをもとに、支部ごとの健診・問診結果等の経年変化や比較グラフで見える化した「スコアリングレポート」を作成しています。

レポートから見る協会けんぽ広島支部加入者の40歳から74歳の「健康状態」をピックアップしてお知らせします。

■ 男性の5人に2人がメタボリックシンドロームに該当(予備群含む)

男性は41.7%(全国平均42.4%)、女性は12.7%(全国平均12.4%) ※2021年度(令和3年度)

男性は約4割(5人に2人)の方がメタボリックシンドローム(予備群を含む)に該当。



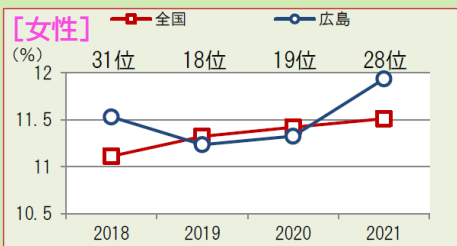
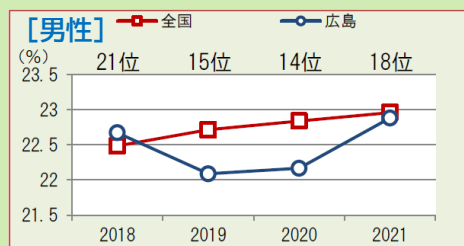
メタボリックリスク保有率と予備群の判定基準:

腹囲リスク該当かつ血圧、血糖(代謝)、脂質のうち1つのリスクに該当する方

■ 血糖(代謝)リスク保有者の割合が高い

男性は22.9%(全国平均23.0%)、女性は11.9%(全国平均11.5%) ※2021年度(令和3年度)

男性・女性ともにリスク保有者の割合が前年から大きく増加した。



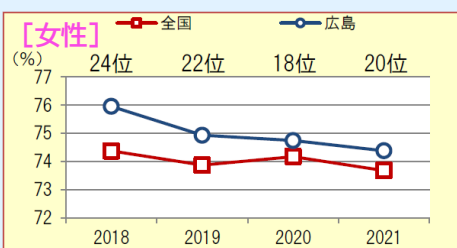
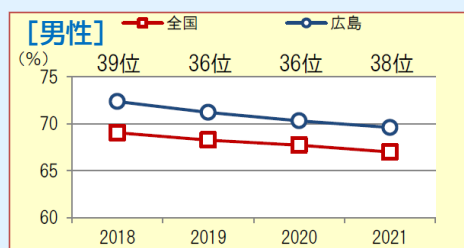
代謝(血糖)リスクの判定値:

空腹時血糖110mg/dl以上
または HbA1c6.0%以上
または 服薬

■ 運動習慣の改善が必要な方の割合が高い

男性は69.6%(全国平均67.0%)、女性は74.4%(全国平均73.7%) ※2021年度(令和3年度)

男性・女性ともに約7割の方が運動習慣の改善が必要で、全国平均より高い。



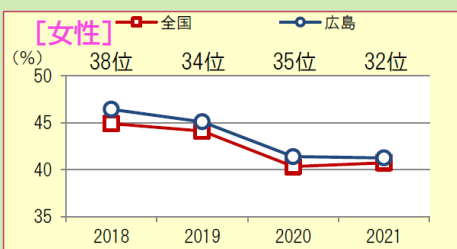
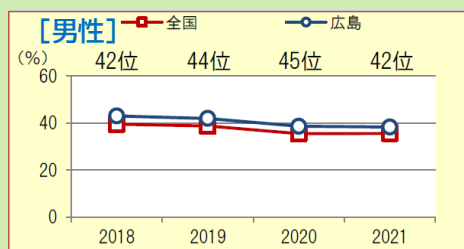
判定基準:

「1回30分以上の軽く汗をかく運動を週2日以上1年以上実施している」と「日常生活において歩行又は同等の身体活動を1日1時間以上実施」と「ほぼ同じ年齢の同性と比較して歩く速度が速い」に2問以上「いいえ」と回答した方の割合。

■ 睡眠で休養が取れていない方の割合が高い

男性は38.3%(全国平均35.6%)、女性は41.3%(全国平均40.7%) ※2021年度(令和3年度)

男性・女性ともに約4割の方が睡眠で休養が取れていない方で、全国平均より高い。



判定基準:

「睡眠で休養が十分とれている」に「いいえ」と回答した方の割合。